

西山実議員 初の一般質問

休館中の水口城資料館 早期の再開、改修を約束



休館中の水口城資料館と手前の木橋。老朽化で危険なため10月1日より通行止めになっています。



水口城資料館に渡る木製の橋が老朽化のため10月1日より通行止めになっています。



本水口の公衆トイレ。男女共用のうえ、「水が流れない」「壁がはがれたまま」の状態でした。

先の市議選で初当選を果たした西山実議員は9日の一般質問で、水口城資料館の木橋修復や水口中央公民館の今後のあり方、旧東海道のトイレ改修など身近で切実な問題を取り上げ、改善を求めました。

り通行止めになっている問題では、リアルな写真を示しながら、木橋の抜本的な改修で早期に資料館を再開するよう求めました。

これに対して、木橋の床板の劣化状況と、設置から30年以上が経過して劣化している状況に鑑み、木橋診断士による検査を受け適切な改修を判断する。また、水口城資料館は西門を通じて入館できるよう開

築52年が経過している水口中央公民館は老朽化が著しく地元では現地での建替えを望む声が多く寄せられています。市は、水口中央公民館周辺の整備計画や施設の活用方法など素案を取りまとめ、年明けに地域の皆さんへの説明を準備している」と約束しました。

地元住民や観光客から改善要望が強い旧東海道の公衆トイレの改善を求めました。特に本水口の公衆トイレは水が流れない、壁や板塀がはがれており、しかも男女共用となっていることから、早期の改修と洋式トイレの整備を求めました。市は、壊れている箇所の修繕は早急に実施する。洋式トイレの改修は、市内各所でトイレ整備の必要性があり今後検討したい」との回答でした。

市議選の公約であり、日本共産党が一貫して要求し続けてきた中学校卒業

までの医療費無料化について、岩永市長が、次年度予算で具体化したいと初

めて回答しました。日本共産党の山岡光広議員の一般質問に答えたもので、市

中学校卒業までの医療費無料化

「次年度予算で具体化」岩永市長が約束

長は、選ばれるまちづくりの実現にむけた子育ての支援策として、現行制度の維持や安定的な運営を前提としつつ、子育て・健康・福祉・医療などの総合的な観点から、令和4年度の予算編成において具体的に検討したい」と約束しました。

12月議会

開会中の12月議会は、20名の議員の一般質問に続き、14日から各常任委員会が開かれ、22日の最終日に各議案の採決が行われます。一般質問では、山岡光広議員が①新年度予算編成に市民の切実な願いを ②学校図書館整備5ヵ年計画 ③ストーマ（人工肛門・人口膀胱）に対する支援 ④甲南なかよしクラブ入所希望増 ⑤福祉灯油について質問。岡田重美議員は、①自立支援医療の負担軽減 ②介護施設の食費負担増の負担軽減 ③学校への生理用品の常備 ④山内六友館の増築について質問しました。詳細は次号で。

世帯主年収960万円以下の世帯 子育て世帯臨時特別給付金

一括現金給付を

国会審議を注視し準備したいと答弁

全額国費による「子育て世帯臨時特別給付金」事業について、年内支給のため13日の本会議で現金5万円分の追加補正が提案されました。山岡議員は質疑で「国会審議でも現金10万円一括現金給付も選択肢」岸田首相が答弁していることを引用しながら、残る5万円の給付を質したところ、「国会審議を注視し、可能なら議会最終日に追加提案したい」と答弁しました。

日本共産党

甲賀市議員団ニュース

2021年 12月 19日 第383号



山岡 光広
甲南町森尻 16
Tel 86-2985
Fax 86-0415



岡田 重美
土山町南土山甲 78-15
Tel 66-0696
Fax 66-0696



西山 実
水口町本丸 3-28
Tel 62-3044
Fax 62-3044